

「のるーと宇美の運賃等変更（案）」に対する パブリックコメント実施結果について

日頃よりＡＩオンデマンドバス「のるーと宇美」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

のるーと宇美は、従来の福祉巡回バス「ハピネス号」が長年抱えていた課題解決を図るとともに、路線バスやタクシーなど他の地域公共交通を補う交通手段として運行を開始し、３年が経過しました。現在では、多くの皆さまの日常の移動を支える交通手段として定着しつつあります。

一方で、近年では、燃料費の高騰や運転士の処遇改善など、公共交通を取り巻く環境が大きく変化しており、他の公共交通機関において、運賃改定が進められています。このような状況を踏まえ、町では、のるーと宇美を将来にわたり安定的かつ持続的に運行していくため、運賃改定について検討を進めるに当たり、パブリックコメントを実施いたしました。

この度は、多くの皆さまから貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

皆さまからいただいたご意見の概要と、それに対する町の考え方について「４ いただいたご意見と町の考え」（２ページ以降）に掲載しています。

１ パブリックコメント実施内容

（１）期間 令和８年６月１５日（月）から６月３０日（火）まで

（２）運賃等改定案

①運賃

現状	変更案
	新規 高齢者（７０歳以上）２００円
大人（中学生以上）２００円	変更 大人（１６歳～６９歳）３００円
小児（小学生）１００円	小児（小・中学生）１００円
乳幼児（未就学児）無料	変更なし
障がい者（※介護者１名）１００円	変更なし

②割引

現状	変更案
アプリ初回ダウンロード 特典 ８００円分クーポン	特典廃止 ※アプリやＬＩＮＥでの利用促進を目的としていたが、現在ＬＩＮＥ等での予約が約８割となっており、一定の役割を果たしたと判断。
多頻度割引（１か月間で ２,０００円利用ごとに２００円） クーポン	割引適用廃止 ※スマートフォンによるお得な電子定期券（電子回数券）を導入予定
免許返納ポイント １０,０００円分クーポン	クーポン付与廃止 ※７０歳以上の免許返納者への新たな支援策を導入予定（交通系ＩＣカード交付など）

2 意見提出方法・件数

方法	件数（件）
WE B	4 8
紙	1 0
合計	5 8

3 意見内容

(1)	①賛成（サービス向上を求める意見含む）	1 5
	②運賃改定はやむを得ない （一部世代の運賃設定への配慮、サービス向上、割引制度、運賃改定幅に関する意見含む）	1 1
	③意見なし	7
小 計		3 3
(2)	据え置きを求める意見	1 1
(3)	現状の運賃より値下げを求める意見	3
(4)	運賃改定案への明確な賛否ではない意見、また、サービス向上等への要望	1 1
(1)～(4) 合計		5 8

4 いただいたご意見と町の考え

※内容が近いものについては、まとめて記載しています。

(1) ①賛成・②運賃改定はやむを得ない

No.	意見要旨	町の考え
1	賛成 ・義務教育までの小中学生・高齢者の運賃設定の配慮に賛成。 ・利用頻度が少ないので影響はない。 ・バスやタクシーよりも安く、そして予約制だから確実に乗れる点はこの一とならではだと思う。燃料費等の物価高騰は今のご時世だと避けられない問題であると同時に、いずれにしろ向き合わなければいけない問題なので、運賃変更等に賛成。 ・障がい者で、変更後も今までと変わらず 100 円だが、大人運賃の半額を支払っても良いと個人的には思う。	いただいたご意見も踏まえ、今後も持続可能な公共交通の実現に向け、安定した運行に努めてまいります。

2	賛成（一部世代の運賃設定への配慮） ・高齢者の年齢は年金受給開始の65歳からにしてほしい ・名前の表示については高齢者では無くシニアと表示してほしい。	運賃改定における高齢者の年齢基準を「70歳以上」としたのは、運転免許更新時に高齢者講習の受講が必要となるなど、多くの方が移動手段の見直しを考え始める節目の年代であるためです。公共交通への利用転換を支援し、安全・安心な地域交通の確保につなげることを目的としておりますので、ご理解をお願いいたします。 「高齢者」という表記については、今後の広報やウェブサイト等での表現の参考とさせていただきます。
3	賛成（一部世代の運賃設定への配慮） ・利用層を把握しての値上げだろうからいいと思う。学生の16歳以上は利用しにくくなるのかなと思う。	中学生までを子ども運賃、高校生(16歳以上)からを大人運賃としたのは、利用実態や他の公共交通機関との整合性を踏まえたものです。 なお、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しており、継続して利用しやすい運賃制度づくりに努めてまいります。
4	賛成（サービス向上を求める） 運賃引き上げには異論はない。日曜日の運行を強く希望する。その際、曜日によって、価格を変えることも一案かと思う。また、町民以外との価格差をつけられるのであれば検討してもいいのではないだろうか。	運行日や運行時間の拡大については、バスやタクシー等の地域交通全体のバランスを取りつつ、のるーと宇美が果たすべき役割や他の交通機関との連携・接続を含め、慎重に検討してまいります。 ご提案の「曜日別運賃」や「居住地別の運賃区分」につきましても、運営の効率化や住民の負担軽減を図る上で検討すべき貴重なご意見として将来的な制度見直しの際の参考とさせていただきます。
5	賛成（サービス向上を求める） ・値段を2倍～3倍にしてもいいので、18～21時の夜間利用があってほしい。 ・運賃を上げてもいいので、便数を増やしてもっと予約がとりやすいようにしてほしい。 ・もう少し予約がとりやすくしてほしい。	運行時間の拡大については、地域公共交通全体との役割分担や利用状況を踏まえ、今後検討してまいります。 また、予約が取りやすい環境づくりに向けては、現在、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善に取り組んでいます。その上で、増車についても、利用状況や財政状況を踏まえながら必要性を検証し、サービスの充実に向けて継続的に検討してまいります。

6	運賃改定はやむを得ない。 物価高騰の折仕方ないと思う。 運転手さん達も頑張っているらしいので。	運行事業者への労いのお言葉をいただき、誠にありがとうございます。 いただいたお言葉は、情報共有させていただきます。
7	運賃改定はやむを得ない。(サービス向上を求める) 賛成だが、運賃があがってもいいので、もっと利用しやすいように車両数の増加等を行ってほしい。	予約が取りやすい環境づくりに向けては、現在、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善に取り組んでいます。その上で、増車についても、利用状況や財政状況を踏まえながら必要性を検証し、サービスの充実に向けて継続的に検討してまいります。
8	運賃改定はやむを得ない。(サービス向上を求める) 物価も上がっていて経費がかかるので運賃の改定は致し方ないと思うが、運賃の値上げによる利用者の減少を懸念している。地域の移動手段として存続させるためにも、LINEやスマートフォンを利用できない高齢者が、より簡単・スムーズに予約できる仕組み(電話対応の強化など)への改善を強く望む。 また、運行時間を優先するあまり運転が荒くなっているという話も聞いている。安全第一の安心な運行管理を徹底していただくよう、お願いする。	のるーと宇美を日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しており、継続して利用しやすい運賃制度づくりに努めてまいります。また、電話予約やスマートフォンでの予約に不安のある方が安心して利用できるよう、電話・窓口での案内の充実や、地域での出前講座を通じて予約方法の支援に取り組んでまいります。 なお、安全運行の徹底については、運行事業者へご意見を共有するとともに、安全管理の徹底を求めています。今後も、安心・安全に利用いただける運行に努めてまいります。
9	運賃改定はやむを得ない。(サービス向上を求める) 燃料費の高騰や人件費の確保のため仕方ないと思う。 ただ、ここ半年くらい 非常に予約が取りづらくなっている。(16:30以降の時間帯など) 予約をしていても、大幅に時間が変更となることや乗合乗車時間が長時間になることもある。 乗りたい人は、まだまだいるみたいなので バスの台数を増やすとかシステムを見直して頂けると利用者が気持ちよく利用出来るのではないだろうか。	予約が取りやすい環境づくりに向けては、現在、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善に取り組んでいます。 のるーと宇美は、複数の利用者が乗り合う運行方式のため、道路状況や予約状況により、到着時刻の変更や乗車時間が長くなる場合があります。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。 その上で、増車についても、利用状況や財政状況を踏まえながら必要性を検証し、サービスの充実に向けて継続的に検討してまいります。
10	運賃改定はやむを得ない。(一部世代の運賃設定への配慮) ・なるべく上げないでほしいが、他	運賃改定における高齢者の年齢基準を「70 歳以上」としたのは、運転免許更

	の交通機関に比べたら安いので多少の値上げは仕方ない。 ただ、高齢者区分を出来れば 60 歳以上にしてほしい。	新時に高齢者講習の受講が必要となるなど、多くの方が移動手段の見直しを考え始める節目の年代であるためです。公共交通への利用転換を支援し、安全・安心な地域交通の確保につなげることを目的としておりますので、ご理解をお願いいたします。
11	運賃改定はやむを得ない。(一部世代の運賃設定への配慮) ガソリンの高騰・人件費高騰で運賃変更はやむを得ないと思う。 予定していた時間通りに来なくて、電車に乗り遅れそうになったり毎回使う度にヒヤヒヤしていた。 そういったことの改善は必要である。 乳幼児は無料だが、その保護者にも少し割引があったらいいのにはと思う。 また、高齢者にまでお金を出させるのは違うと思う。	予約が取りやすい環境づくりに向けては、現在、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善に取り組んでいます。なお、のるーと宇美は複数の利用者が乗り合う運行方式のため、道路状況や予約状況により、到着時刻の変更や乗車時間が長くなる場合があります。ご不便をおかけしておりますが、ご理解をお願いいたします。 高齢者運賃については、免許返納後の移動支援や社会参加を促進するため、70 歳以上の方の運賃を据え置いています。 また、乳幼児の保護者を含め、日常的に利用される方の負担軽減策として、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しています。
12	運賃改定はやむを得ない。(一部世代の運賃設定への配慮) 高齢者は 100 円でもいいかなと思う。中学生を小学生と同じ子ども料金に変更したのはいいと思う。	中学生までを子ども運賃としたことについて、ご理解いただきありがとうございます。 高齢者運賃については、免許返納後の移動支援や社会参加の促進を目的として、70 歳以上の方の運賃を 200 円に据え置いています。
13	運賃改定はやむを得ない。(一部世代の運賃設定への質問) ひとつ確認したい。 早生まれ、15 歳の高校生の運賃はどの区分に該当するのか。(高校進学ではなく就職をする方への配慮で 16 歳からとなっているかとは思いますが…)16 歳になるまでは 100 円で乗車可なのか。それとも中学校卒業が基準となるのか。	ご指摘のとおり、「小中学生」と「16 歳以上」の表記が混在し、分かりにくい案内となっております。申し訳ありません。 こども運賃は、義務教育期間への支援として、中学校を卒業する年の 3 月 31 日まで適用しています。そのため、4 月 1 日以降は 15 歳であっても一般運賃となります。今後は、より分かりやすい表

		記に改善してまいります。
14	運賃改定はやむを得ない。(割引サービスの導入) 仕方ないと思うが、気軽には利用できないと感じる。往復で利用するには高い。7回利用したら半額等、利用頻度が高くななくても使いやすい何かなどがあればいいなと思う。	今回の運賃改定と合わせ、利用頻度に応じて選べる「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しています。日常的に利用される方の負担軽減につながるよう、利用しやすいサービスの導入に取り組んでまいります。
15	運賃改定はやむを得ない。(改定幅に関する意見) 物価が高騰しており仕方ないことだとは思いますが、300円ではなく10円単位での値上げにしてほしい。	今回の改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 今後も、運行の効率化に努めながら、持続可能な地域公共交通の維持に取り組んでまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
16	運賃改定はやむを得ない。(改定幅、地域公共交通全般に関する意見) 運賃値上げ幅を案より50円引いた額の大人250円とするよう提案する。 宇美町地域公共交通計画によると、事業1-2)西鉄バス支線系統の運行形態の見直しについて記載があり、その案からすると福岡市内から直通する系統のうち、宇美駅から障子岳・極楽寺、四王寺坂、原田橋間の日中の西鉄バス運行を取りやめ、全便宇美駅終点になる可能性が非常に高いと思われる。 西鉄バスの経営方針から日中の閑散区間については完全にオンデマンドバスに切り替える方向性を示しており、西鉄バスは朝夕を除き宇美駅から都心方面に限り運行になる可能性が非常に高い。 現に、西鉄のオンデマンドシステムを導入した他自治体では、西鉄バス利用が極端に少ない区間では日中は完全にオンデマンドバスに転換し、西鉄バスの運行は朝夕のみにな	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 また、地域公共交通計画に記載している西鉄バス支線系統の運行形態の見直しは、利用状況などを踏まえた将来的な検討課題の一つとして位置付けているものです。町としては、現在の公共交通ネットワークを維持することを基本としつつ、利用状況や社会情勢の変化を踏まえ、必要に応じて地域公共交通会議で協議を重ねながら、持続可能な地域公共交通の実現に向けて検討を進めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。 なお、日曜日・祝日の運行を含むサービスの拡充についても、地域のニーズや財政状況を踏まえながら検討してまいります。

	り該当エリアでの公共交通はオンデマンドバスに限られている。 大人 250 円としたのは、現状の極楽寺から上宇美までの区間運賃が 230 円であり、日中の西鉄バス運行が廃止になった場合、現状の原油高を加味して出来るだけ利用者負担を下げるための妥協策である。 また、主題から外れるが、将来西鉄バスの支線系統の起点地域からの日中運行が廃止になる可能性が非常に高いため、救済措置として日祝日の運行も検討いただきたい。	
--	---	--

(2) 据え置きを求める意見

17	据え置き ・現状の運賃のままだいい。 ・16 歳以上一律 200 円がいい。 ・なぜ 16 歳から 69 歳の値上がりなのか。定刻通りの運行ではなかったり、乗車時間の長時間化、様々なデメリットがある。バスより安いのでのるーと宇美に乗っていた。100 円値上がりするならバスを利用する。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続するために設定しました。また、中学生までを子ども運賃の対象とするとともに、70 歳以上の方の運賃を据え置くなど、子育て世代や免許返納後の移動支援への配慮を行っています。 のるーと宇美は、路線バスやタクシーを補完する公共交通として、複数の利用者が乗り合う運行方式を採用しています。そのため、道路状況や予約状況により、到着時刻の変更や乗車時間が長くなる場合があります。 町では、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善に取り組んでおり、今後も利用しやすいサービスの向上に努めてまいります。路線バス、タクシー、のるーと宇美がそれぞれの役割を担いながら、地域全体の移動を支えていくため、ご理解をお願いいたします。
18	据え置き（一部世代への運賃設定配慮・意見） ・高校生の子どもがのるーと宇美を利用していた。バス運賃より安いのがメリットだった。値上げされる	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続するために設定しました。

	とのる一とを使わなくなる。どうしても運賃を上げるならば、一律で240円ぐらいはいかがか。高齢者だけを優遇するのは良い策とは思えない。 ・事情は、理解できるが、できるだけ、値上げしてほしくない。年金生活は、かなり苦しい。高齢者への、割引を考えてほしい。 ・バス運賃よりも高いと高齢者がいつまでも自分で運転しようと思うので、気軽に利用したいと思える価格にして欲しいし、高齢者の優遇を考えて貰いたい。 ・往復料金を考えると今の200円が妥当だと思う。年齢別にするのなら高齢者、子供を100円にした方がよい。	また、中学生までを子ども運賃の対象とするとともに、70歳以上の方については、免許返納後の移動支援や社会参加の促進を目的として運賃を据え置くなど、移動支援への配慮を行っています。 なお、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しており、継続して利用しやすい運賃制度づくりに努めてまいります。 のる一と宇美は、路線バスやタクシーを補完する公共交通として、それぞれの役割を担いながら地域の移動を支えています。今後も、持続可能な地域公共交通の実現に向けて取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。
19	据え置き（サービス向上を求める） 運賃改定により、バスと同程度となる。それならば、バス並のサービス向上が必要。例えば、朝の通勤通学に合わせた運行開始や22時以降の運行拡大等サービス向上を求める。また、粕屋町のイオンモール福岡など町域を超えたサービス区域の拡大もできないだろうか。	のる一と宇美は、路線バスやタクシーを補完する公共交通として、それぞれの役割を担いながら地域の移動を支えています。 そのため、運行時間や運行区域の拡大については、地域公共交通全体との役割分担や利用状況、財政状況を踏まえながら検討してまいります。 今後も、それぞれの公共交通が役割を分担しながら、持続可能な地域公共交通の実現に向けて取り組んでまいります。
20	据え置き（サービス向上を求める） 運賃値上げは絶対に反対。 値上げを行えば利用者は激減するのは目に見えている。 利用者が減ると収益も落ち、運営に支障も出て来ますので、更に利用者を増やす取り組みを行う事で稼働率を上げて行かなくてはならない。 町として稼働率を上げていく取り組みを十分に行わないで、安易な運賃値上げを行うべきではない。 以前の福祉バスハピネス号は無料だった。現在の200円でも高いと思っているのに、更なる値上げによっ	今回の運賃改定は、燃料費や人件費の高騰への対応に加え、他の公共交通機関との運賃バランスを踏まえ、将来にわたり持続可能な地域公共交通を維持するために実施するものです。また、高齢者や障がいをお持ちの方、その介護者、中学生までのお子様については、移動支援の観点から運賃に配慮しています。 なお、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しており、継続して利用しやすい運賃制度づくりに努めてまいります。

	て利用者は確実に離れる。 利用者が減れば、導入した意義も薄れる。 容易な運賃値上げには断固反対する。 財源が無いわけではないはずです。 一回乗るたびに 300 円は高すぎる。	利用者アンケートでも「予約が取りづらい」とのご意見が多く寄せられており、利用しようとしても利用しづらい状況が課題となっています。町では、運行データや利用状況を分析しながら、運行事業者と連携して効率的な配車や運行方法の改善など、サービス向上に継続して取り組んでいます。 今後も、利用状況を注視しながら、より利用しやすく持続可能な地域公共交通の実現に努めてまいります。
21	据え置き（地域公共交通全般に関する意見） 最寄りのバス停から博多・天神方面への移動は、のる一とによる宇美駅までの乗り継ぎによって一定程度確保されており、のる一の運行は重要な役割を果たしていると認識する。 一方で、現状は西鉄バスの主要路線における直通便が少なく、乗り継ぎ前提で交通体系が成り立っている状況だ。 そのため、運賃の見直しを行うのであれば、のる一との維持・改善に加え、西鉄バス側の増便など主要路線の利便性向上も併せて実施すべきであり、現状のままの値上げには反対する。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 町では、のる一と宇美だけでなく、路線バスや鉄道を含めた地域公共交通全体の利便性向上について、交通事業者と連携しながら検討を進めています。それぞれの公共交通が役割を分担しながら、持続可能な公共交通ネットワークを構築していくことが重要であると考えていますのでご理解いただきますようよろしくお願いいたします。 今後も、地域の皆さまのご意見を伺いながら、より利用しやすい地域公共交通の実現に努めてまいります。

（３）現状の運賃より値下げを求める意見

22	・予約手続きをしても、乗車時間が 2～3 時間後だったり、今すぐ乗りたいときに利用できず不便なので、運賃は無料でもよい。 ・利用したい時間に全く予約できず、何度も利用を断念した。 そんな状況の中で運賃を上げるのは大反対むしろ下げてほしいくらいだ。 ・到着時間がまばらなため、利用価値が低いので現在の料金でも高いと思う。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。また、高齢者や障がいをお持ちの方、その介護者、中学生までのお子様については、移動支援の観点から運賃に配慮しています。 利用者アンケートでも「予約が取りづらい」とのご意見が多く寄せられてお
----	---	---

		り、利用しようとしても利用しづらい状況が課題となっています。町では、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善など、サービス向上に継続して取り組んでいます。 今後も、利用状況を注視しながら、より利用しやすく持続可能な地域公共交通の実現に努めてまいります。
--	--	--

(4) 運賃改定案への明確な賛否ではない意見、また、サービス向上等への要望

23	・公共機関と同程度だったら良いのではと、思う。 ・少し高い。 ・母が利用していて助かっている。 ・ハピネス号が無料だったのに対し、200 円は高すぎる、と意見を聞いた。	日頃より「のるーと宇美」をご利用いただき、ありがとうございます。また、貴重なご意見をお寄せいただき、重ねて感謝申し上げます。 今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。また、高齢者や障がいをお持ちの方、その介護者、中学生までのお子様については、移動支援の観点から運賃に配慮しています。 なお、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しており、継続して利用しやすい運賃制度づくりを行います。 今後も、利用者の皆さまからいただいたご意見を参考に、サービスの向上に取り組むとともに、持続可能で利用しやすい地域公共交通の実現に努めてまいります。
24	・高校生も大人に加えられるのはいかがかなと感じた。利用者は少ないかもしれないが、学生までは 200 円でいいのでは、と思う。 (サービス向上について) ・高齢の母に利用を勧めているが、	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 中学生までを子ども運賃、高校生（16 歳以上）からを一般運賃としたのは、利用実態や他の公共交通機関との整合性を踏まえたものです。また、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しています。 のるーと宇美は、複数の利用者が乗り合

	「遠回りになる」と言って嫌がっている現状がある。 また、「予約が取りにくい」という利用者からの意見も聞く。 ・高校生向けに西鉄バス沿線ではない町内中学校エリアから空港への直接送迎サービスがあれば便利と、子育て世代の中で意見交換している。中心市街地エリアは西鉄バスの運行があるからよいが。また、朝の通学用に宇美駅までの送迎サービスがあると助かる、との意見もある。 もう少し子育て世代への活用が推進されるといいのに、というのが感想である。	う運行方式のため、道路状況や予約状況により、到着時刻の変更や乗車時間が長くなる場合があります。町では、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善など、サービス向上に継続して取り組んでいます。 また、通学時間帯への対応や運行区域の拡大については、地域公共交通全体との役割分担や利用状況、財政状況を踏まえながら、今後検討してまいります。 今後も、子育て世代をはじめ、多くの方に利用しやすい地域公共交通となるよう努めてまいります。
25	・正直 300 円は、高いように思う。中学生は公共交通機関でも大人扱いだから大人でよいのではないかと思います。 高齢者の免許返納を促進することを考えているなら 75 歳以上は 100 円がよいのではないかと。 運賃を値上げするなら、18:30 以降の夜間の運行を検討してほしい。 ・日曜日、夜間深夜帯も実施願いたい。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 中学生までを子ども運賃とすることで子育て世帯への負担軽減を図るとともに、70 歳以上の方については、免許返納後の移動支援や社会参加の促進を目的として、運賃を据え置いています。なお、運転免許自主返納者への支援についても、別途実施を予定しています。 また、運行日や運行時間の拡大については、地域公共交通全体との役割分担や利用状況、財政状況を踏まえながら、今後検討してまいります。
26	後期高齢者は無料にしてほしい。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 また、70 歳以上の方については、免許返納後の移動支援や社会参加の促進を目的として運賃を据え置いています。今後も、持続可能な運行を維持しながら、利用しやすい地域公共交通に努めてまいります。

		す。
27	のるーと宇美は、「予約が取れない」「回り道して、乗車している時間が長い」運賃を上げるより、もっと運行が便利になるような工夫をしてほしい。	今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。 のるーと宇美は、複数の利用者が乗り合う運行方式のため、道路状況や予約状況により、予約が取りづらい場合や乗車時間が長くなる場合があります。 町では、運行データを活用した効率的な配車や運行方法の改善など、サービス向上に継続して取り組んでいます。今後も、より利用しやすい地域公共交通の実現に努めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
28	・のるーとの利用促進のため、多頻度割引クーポンや免許返納クーポンは継続した方がよい。 ・障害者は無料にするべき。 ・高齢者が増えているのに西鉄バスが減便されて自家用車がないと非常に暮らしにくくなっている。若い人は宇美に住みたがらない。	運賃改定と合わせ、日常的に利用される方の負担軽減を図るため、利用頻度に応じて選べる「電子定期券」や「電子回数券」の導入を検討しています。また、運転免許自主返納後も安心して移動できるよう、交通系 IC カードを活用した支援制度についても検討しています。 今回の運賃改定は、物価高騰などの社会情勢や他の公共交通機関との整合性を踏まえ、将来にわたり安定した運行を継続できるよう、一定期間の運営を見据えた運賃水準として設定しました。また、高齢者や障がいをお持ちの方、その介護者、中学生までのお子様については、移動支援の観点から運賃に配慮しています。 今後も、路線バスを含めた地域公共交通全体の利便性向上について、交通事業者と連携しながら検討を進めるとともに、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らし続けられる、持続可能で利用しやすい地域公共交通の実現に努めてまいります。